

報道発表

令和4年1月24日
名古屋税関
中部空港税関支署



令和3年12月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和3年12月分について、輸出は「自動車用等の電気機器」、「ポンプ及び遠心分離機」などが減少したものの、「半導体等電子部品」、「重電機器」、「半導体等製造装置」などが増加したことから対前年同月比18.5%の増加となった。また、輸入は「電気回路等の機器」、「事務用機器」などが減少したものの、「医薬品」、「半導体等電子部品」、「絶縁電線及び絶縁ケーブル」などが増加したことから、同31.1%の増加となった。

その結果、差引額は249億円の輸出超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部空港	1,044億円	+18.5%	795億円	+31.1%	249億円	▲9.3%
	13カ月連続の増加		8カ月連続の増加			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率	
輸出	増加品目	(1) 半導体等電子部品	182億円	+61.4%	輸入	増加品目	(1) 医薬品	108億円	+454.6%	
		(2) 重電機器	45億円	+339.9%			(2) 半導体等電子部品	95億円	+91.4%	
		(3) 半導体等製造装置	33億円	+92.3%			(3) 絶縁電線及び絶縁ケーブル	36億円	+245.8%	
	減少品目	(1) 自動車用等の電気機器	9億円	▲36.1%		減少品目	(1) 電気回路等の機器	21億円	▲33.4%	
		(2) ポンプ及び遠心分離機	11億円	▲21.6%			(2) 事務用機器	17億円	▲26.6%	
		(3) 非鉄金属	3億円	▲46.4%			(3) 自動車	0億円	▲98.3%	
	主要地域 増減	アジア、アメリカ、EUが増加				主要地域 増減	EU、アジア、アメリカが増加			

（参考）ドルレート・・・113.95円（前年 104.11円）9.5%の円安ドル高

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。